



日大商学部のある、祖師谷大蔵駅前、WNJ 和田、細谷運営委員とアーバンス台同会会社の西浦さん。

登壇した側も友人同士のフラットな関係についての質問に答える中で、言い争いながらも事業を行う職場について

「100名の学生が受講しました。WNJから概要をお話しさせていただいた後、ワーカーズ・コレクティブをより身近に感じてもらうために東京のワーカーズ・コレクティブ(企業) 轍ケイアツシユ田上さん、アーバンス台同会社田井さん、西浦さんと若手男性メンバーに登壇していただきました。学生からは「同じ職場で働く人たちを社員と呼ぶずにメンバーと呼ぶことに平等性が感じられる」、「高齢になっても働き続けるための新たな事業展開によって、使い捨てのような状況を作らないことに繋がっている」との感想がありました。

5月3日の日本大学商学部では約100名の学生が受講しました。WNJから概要をお話しさせていただいた後、ワーカーズ・コレクティブをより身近に感じてもらうために東京のワーカーズ・コレクティブ(企業) 轍ケイアツシユ田上さん、アーバンス台同会社田井さん、西浦さんと若手男性メンバーに登壇していただきました。学生からは「同じ職場で働く人たちを社員と呼ぶずにメンバーと呼ぶことに平等性が感じられる」、「高齢になっても働き続けるための新たな事業展開によって、使い捨てのような状況を作らないことに繋がっている」との感想がありました。

5月3日の日本大学商学部では約100名の学生が受講しました。

学び合いのあった寄付講座

「初めて知った!」 協同労働
WNJでは日本協同組合連携機構(JCA)が開催する大学での寄付講座に協力しています。今年も日本大学と千葉大学でワーカーズ・コレクティブ(協同労働)についてお話しさせていただきました。講義を担当したワーカーズ・コレクティブメンバーと受講した大学生の感想などをお伝えします。

「時々ぶつかり合うということとは、価値観の多様性を認めて話し合っているからなんだ」と気づかされたとのことです。

働き方の選択肢を拡げる

5月26日千葉大学では約180名が受講し、半数以上が1年生で、医学部の学生が多く受講していました。「エッセンシャルワークとして働くことの事業性とみんなまで運営していくことの責任制をどう折り合いをつけて、やりがいに繋げ、継続していけるのか」といった質問が多く出され、想定外の労働の在り方に驚きと疑問が湧いてきた様子がうかがえました。

働くことや社会に出ることに不安を抱える若い人たちの選択肢になるよう、ワーカーズ・コレクティブの古くて新しいオルタナティブな働き方を次の世代に伝えていくことの必要性和重要性を感じました。

*「寄付講座」は、寄付によって成り立っている講座です。民間の企業や行政組織などと研究機関や大学が連携し、外部の企業や組織から寄付された資金や人材を活用して研究教育を行う活動を指します。

ワーカーズ・コレクティブ 連合組織からこんにちは

シリーズ No6
東京編

東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合は、生協の業務受託、惣菜・配食サービス、パン屋、カフェ、子育て支援、清掃、企画編集、クッキーやジャムの製造、採寸、片付け、施設管理、葬祭など51団体、655人が様々な分野の事業を展開しています。



2022年 WNJ 共催 第11回被災地訪問、交流会 東松島市 高橋徳治商店工場にて

1984年に生活クラブの業務受託ワーカーズが10団体発足し、東京でのワーカーズ運動が始まりました。当初から団体の代表者が集まり会長会を作り活動、翌年には相互扶助の仕組み「共済会」を発足させています。1989年に18団体で連合会へ組織変更し、1993年に東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合として事業協同組合の法人格を取得しました。

東京ワーカーズでは「共済会」と「支援基金」という、協同組合の相互扶助の精神に則った、独自の支え合いの仕組みがあります。土地代や家賃、最低賃金の高さ等の厳しさのなか、小さな金額ですが多くの団体が事業継続や拡大に活かしてきました。



サークル活動 東京ワーカーズ合唱団 共済会総会にて

1. 人を支える「共済会」
給付金と貸付(団体と個人)制度。
福利厚生事業として出前講座、サークル活動などへの各種補助。
2. 団体を支える「支援基金」
新規立ち上げや事業継続のための費用を助成。
(個人や団体の寄付を基金に、共済会から賛助会費と寄付金を拠出)

どのように活用するのか？が分かる！ 「おまとめインスタ」学習会報告

5月18日、合同会社キナリの北條恵美さんを講師に開催された、「おまとめインスタ」学習会に参加しました。

連合組織が情報をまとめる「おまとめインスタの活用でできること」、「若い方への発信力が強まること」「運用はどうすればいい」などを学びました。

ユーザーの興味関心に合わせた投稿を自動的にカスタマイズして表示してくれるインスタグラムのシステム（アルゴリズム）は、日本で 3300 万人のユーザーがいる点からも拡散力に期待できます。



北海道のワーカーズは近年 SNS の活用が進んでいます。子育て支援ワーカーズが親子ひろばの案内などに活用、特に食のワーカーズは、インスタグラムで日々、弁当や特別注文の様子、また、カフェのワーカーズもイベントやカフェメニューの他、焼き菓子の注文などを発信しています。

（北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会 嶋明美）

WNJ 食の連携会議での学びを生かし共通のハッシュタグの活用も図っています。

今回のおまとめインスタ講座に参加し、拡散効果と有効なハッシュタグの付け方について理解できました。おまとめを発信するには、個々の団体の情報を集約する機能が重要となり人材の確保に課題があることも共有しました。

今後、連絡協議会としては、より広範囲にワーカーズ・コレクティブ全体を拡散するためにインスタグラムの活用を推進していきます。

（北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会 嶋明美）



WNJ 第 27 回通常総会開催



6月23日、生活クラブ赤堤館にて開催しました総会には、多くの方々にご臨席いただき、また多くの熱いメッセージも寄せられました。総会は全議案が承認され、役員を選任も行なわれ滞りなく終了しました。



ご挨拶をいただいた
榎屋敬悟前衆議院議員



JCA・生活クラブ茨城・スピリッツ（株）
北海道・群馬・茨城・千葉・愛知・関西の皆さん



代議員より方針について意見をいただきました。総会后ワーカーズのお料理で懇親会



働くを変える 地域を変える
WorkerS Collective
実践ガイドブック

好評頒布

本書では、ワーカーズ・コレクティブという古くて新しい働き方が、どんなに心地良く、やりがいのある働き方であるか、また生き方であるか、わかりやすく解説しています。

- 第1章 ワーカーズ・コレクティブとは
- 第2章 起業の手引き
- 第3章 ワーカーズ・コレクティブの運営
- 第4章 法人格
- 第5章 よくある質問

資料編 労働者協同組合モデル定款（新規設立）

編集：ワーカーズ・コレクティブ ネットワークジャパン
協力：一般社団法人 市民セクター政策機構
A5判 88頁 頒価 1000円

ご希望の方は、
info@wnj.gr.jpへメールでお申込みください。

自分らしく働く、オルタナティブな働き方を学ぶ ワーカーズ・コレクティブ学習会 協同労働という働き方

事業として何かをやってみたい方！ぜひご参加ください！

第1回 2023年7月26日（水）

ワーカーズ・コレクティブとは

時間 10:30～12:00
講師 嶋明美（WNJ運営委員）

第2回 2023年8月3日（木）

労働者協同組合法とは

時間 10:30～12:00
講師 藤井恵里（WNJ代表）

参加申し込み方法

二次元コードよりお申込みください。
前日までにZoomの招待メールをお送りします。

